人権の花運動

西大路・桜谷・南比都佐小学校から公民館へサルビアの花が寄贈されました

西大路・桜谷・南比都佐小学校の児童が育てたサルビアの花が各公民館に寄贈されました。

西大路公民館での寄贈式

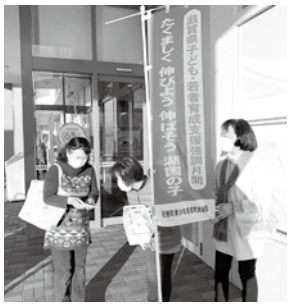
桜谷小学校での寄贈式

サルビアの花は、たくさんの花びらが寄り添って1つの花を形づくっていることから「人権の花」とされており、子どもたちに花の栽培を通じて、命の大切さや相手への思いやり、相手の立場を考えるというような基本的人権尊重の精神を身につけてもらうことを目的に人権の花運動を実施しています。

サルビアの花を目にしたら、花を楽しむとともに人権について考えるきっかけにしていただきたいと思います。

◆問い合わせ先　企画振興課
企画人権担当　☎0748-52-6552

「子ども・若者育成支援推進強調月間」に合わせて街頭啓発活動を実施しました



子ども・若者の健やかな育成をめざし、家庭、学校、地域、企業、関係機関などが連携し、さまざまな課題に取り組んでいます。

日野町青少年育成町民会議では、11月の「滋賀県子ども・若者育成支援推進強調月間」の一環として、11月4日（金）にフレンドマート日野店において啓発資材を配布し、啓発活動を行いました。

地域住民の皆さんの力により青少年は健全に育成します。引き続きご協力をお願いします。

◆問い合わせ先　生涯学習課
生涯学習担当　☎0748-52-6566

「人権と福祉のまちづくり」をめざして 第4期人権施策推進懇話会を設置

当町の人権の取り組みは、昭和30年代前半からの同和問題に始まりました。そして平成4年度以降は、すべての町民がお互いの人権を尊重し合い、自由平等の精神に基づいて「人権と福祉のまちづくり」を目標に取り組みを行ってきました。

住民の人権に対する理解は、人権啓発推進協議会などの地域の活動により、同和問題から発展しさまざまな人権問題へと広くとらえるようになりました。

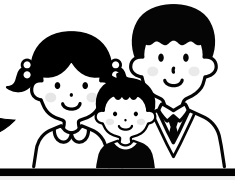
そして、さらに誰もが自ら人権に関して学習する意識をもち、地域での自主的な人権学習を推進するため、「日野町人権学習推進指針」（以下指針）が平成22年に策定され、この指針に基づき今日まで取り組みを進めてきました。

しかし、社会情勢が大きく変化してきていることから、基本方針を継承しつつ、指針の見直し（改訂）をするため、住民の方々による懇話会を設置し、9月7日（水）から議論をしていただいています。

町は、来年2月に懇話会から報告書をいただき、3月には指針の改訂を行う予定です。

◆問い合わせ先　企画振興課　企画人権担当　☎0748-52-6552

町内の幼稚園や保育所・こども園、小・中学校での子どもたちの様子や特色ある取り組みの内容を紹介していきます。



ひのっこだより

わらべ保育園
(園児88名)

4月は泣きながら登園してきた子どもたちも、園での生活が板についたようです。先生や友だちと出会い、いっぱいの自然に出会い、なにより新しい自分に出会って、毎日成長し続けています。

コロナ禍が続いているとはいえ子どもたちにとっては、かけがえのない“今”を大切にしています。

異なる年齢の友だちや同学年の友だちとのつながり、また、日本に伝わる古き良き行事を大切に保育しています。

第二わらべ保育園
(園児81名)

保育のめざす子ども像

★土と水と太陽と友だちと遊ぶたくましい子ども
★生きる力を身につけ自分に誇りをもてる子ども

10月には運動会を開催することができました。

夏の暑さで屋外に出られなかったり、コロナに感染しクラスの人数がそろわない中でも、コツコツとねばり強く練習して迎えた運動会当日。みんなの目は、キラキラ輝き自信に満ちていました。

0歳児 木製遊具

1歳児 木製遊具

4歳児 丸太登り

2歳児 戸板登り

それぞれそれぞれ やー！

3歳児 リズム（バルーン）

5歳児 リズム

5歳児 一輪車4人乗り

0歳児 おさんぽ

4歳児 保育参加

2歳児 七夕会

1歳児 地蔵盆

3歳児 地蔵盆

5歳児 運動会の取り組み

子どもを中心にして園と保護者が力を合わせて育てています。

◆問い合わせ先　子ども支援課　子ども支援担当　☎ 0748-52-6583